

土壁の

耐力性能を安定向上させる技術開発

研究成果 報告会

日 時 2014年3月28日（金曜）

開場：13時30分、開演：14時、終了予定：16時30分

会 場 丸亀町「レッツホール」／高松市丸亀町商店街 丸亀町壱番街

参加費 無料

主 催 高性能壁土の開発 産学官テーマ推進委員会

共 催 香川大学工学部、香川高等専門学校、四国職業能力開発大学
校、有限会社田園都市設計

後 援 (一社)日本建築学会四国支部、(一社)日本建築構造技術者
協会四国支部、(社)徳島県建築士会、(公社)愛媛県建築士
会、(社)高知県建築士会、(一社)香川県建築士会、(特
非)土壁ネットワーク

プログラム（予定）

- ①壁土強度の試験法（四国職業能力開発大学校・宇都宮直樹）
- ②土壁の耐力変形推定式の提案（香川大学・宮本慎宏）
- ③壁土強度を安定向上させる配合の考え方（香川大学・山中稔）

連絡先 高松市亀井町8-12 有限会社 田園都市設計（担当：大西泰弘）

電話087-831-8662 FAX087-831-8663

申し込みは、<http://www.archi-denen.com/forum.html>

（資料準備の都合がありますので、事前申し込みをお願いします）

土壁の耐力性能は壁土に大きく依存しますが、壁土の建築材料としての安定性は鉄やセメントに比べ著しく劣ります。また施工時の塗厚のばらつきが耐力に及ぼす影響も無視できず、壁土強度と土壁耐力との関係もまだ不明確です。土壁を構造設計法の中に正しく位置づけるためには、これらの問題を解決しなければなりません。

この研究開発は、壁土の強度性能を検証するための試験法および試験データを計算に導く手法を開発することとあわせて、壁土の強度性能を安定向上させる配合設計の開発を目的として実施しました。

報告会は、研究開発の内容を実務者や研究者の方々に広く知っていただき、木造住宅分野の技術向上に役立てていただきたく開催するものです。

この研究開発は平成23年度から平成25年度までの3年間、国土交通省建設技術研究開発助成制度の支援を受けて、有限会社田園都市設計、香川大学工学部、香川高等専門学校、四国職業能力開発大学校との共同研究で実施しました。

